

城下町・尼崎で歴史さんぽ

尼崎城の再建により、脚光を浴びている阪神尼崎駅の南側エリア。江戸時代の面影を探して、城下町を歩こう。

※記載の価格には消費税が含まれています。※掲載の施設・店舗の営業時間や定休日、メニュー内容、価格は予告なく変更される場合がありますので、ご了承ください。

魅力発見 ときめきさんぽ



140余年の時を経て復活した
尼崎のシンボル

写真提供：一般社団法人あまがさき観光局

① 尼崎城

明治維新と共に取り壊された城を、2019年に再建。4層の大手守の中は、楽しく歴史が学べる体験型の施設になっている。江戸時代の尼崎城や城下町をCGで再現した、大画面のVRシアターは迫力満点！最上階の展望ゾーンには、窓際にタブレット端末が備え付けられており、江戸時代の城下町の様子が映し出される。眼下に広がる現在の街並みと見比べて、時の流れに思いを馳せてみては。

大人500円、小中高生250円／9:00～17:00(最終入城は～16:30)／月曜日(祝日の場合は営業、翌日休。12月29日～1月2日は休)
☎ 06・6480・5646(尼崎城址公園管理事務所)
📍 阪神尼崎駅下車 徒歩約5分

昔ながらの製法を守る
無添加の水飴が人気



原材料は
米のみ!
「水飴」(260g)
1,100円

② 琴城ヒノデ阿免本舗

創業100余年の老舗(しにせ)飴屋。店名の「琴城」は、尼崎城の別名に由来しているという。看板商品の水飴は、手作業でじっくりと炊き上げる逸品。自然な甘さと、優しい口どけが楽しめる。

9:00～18:00/
日曜・祝日休
☎ 06・6411・0340
📍 阪神尼崎駅下車
徒歩約4分



写真提供：一般社団法人あまがさき観光局

映像に現れる竹やワラを斬って「剣術体験」や、本物そっくり再現した鉄砲や刀の重さを体験できるコーナーなど、面白い展示が盛りだくさん。



金のおすまのの前で
記念撮影を



尼崎えびす神社
醍醐天皇時代以前に創建されたと伝わる由緒ある神社。商売繁盛の神様として、「尼のえべっさん」の愛称で親しまれている。

寺町 1617年の尼崎城築城の際、城下町を整備するために寺院を集めたのが始まり。現在は、約3.9ヘクタールの区画に11の寺が軒を連ね、江戸時代の面影を残す、風情ある街並みが広がる。

③ 本興寺

法華宗の本寺として1420年に建立。後に、僧侶の学問の場・勸学院が設けられ、今も多くの僧侶が修行に励んでいる。国指定重要文化財の開山堂・三光堂・方丈のほか、宝物も多数あり、毎年11月3日の「虫干し会」には一般公開される。年に一度の貴重な機会にぜひ足を運んで。



境内拝観自由
☎ 06・6411・3217
📍 阪神尼崎駅下車 徒歩約5分



日蓮上人の守り刀で、数珠をかけて杖としていたことから「数珠丸」と呼ばれている。
本興寺所蔵 尼崎市教育委員会・写真提供

世界最大級の品ぞろえを誇る 日本初の貯金箱の博物館



カワイイ貯金箱がいっぱい!

④ 尼崎信用金庫 世界の貯金箱博物館

古代から現代まで世界62カ国、約14,500点の貯金箱を収蔵。芸術的工芸品の貯金箱や、楽しい仕掛け付きの貯金箱など約2,500点を常時展示している。日本の縁起物やアンティークなど、ユニークな貯金箱に注目を。

入館無料／10:00～16:00／月曜・祝日休(祝日が土・日曜の場合は開館。11月3日と12月29日～1月5日は休)
※休館日等が変更になる場合があります。事前にホームページ(<http://www.amashin.co.jp/sekai/>)をご確認の上、ご来館ください。
☎ 06・6413・1163
📍 阪神尼崎駅下車 徒歩約5分

1930年に尼崎信用金庫の第2本店として建てられた歴史ある建物を利用し、1990年にオープン。